

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
URL (ホームページ) <http://www.m-ohtsuka.com/>



皆様には、輝かしい新年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。
お陰をもちまして、私も市議会議員に初当選して7年8ヶ月が経過し、4月の選挙まで4ヶ月を切りました。



今年の選挙用の名刺です。

初心を忘れず皆様方の期待と信頼に応えられるよう、一生懸命頑張りますので、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

“3期目の挑戦に向けて”

度重なる災害への対応、少子高齢化、過疎化などの課題を抱える中津市。

新たな切り口で中津の発展モデルを創り出すことは、今を生きる私たちの未来に対する責任です。

今こそ、ひとり一人が、元気と知恵を出して、将来に夢と希望をもてる中津を創りましょう。

くらし・いのち・みらいを守るため、私も頑張ります。

中津市議会議員 大塚 正俊

■ 12月議会で決まったこと。【抜粋】

第4回定例会（12月議会）は、11月26日から12月20日の25日間開催されました。平成30年度一般会計補正予算等の予算議案10件、条例議案10件、その他議案8件、人事案件3件、報告案件4件、請願2件、意見書7件の計44件が上程され、意見書3件、請願1件を否決し、それ以外の議案は原案通り可決しました。

1. 平成30年度一般会計補正予算（第4・5号）；補正額3億3,669万円

（補正後予算額415億9,114万円）

□観光施設管理事業（山国支所）；211万円

- ・道の駅「やまくに」の施設老朽化に伴うテラス、屋根、外壁の修繕等

□林道管理事業；1,315万円

- ・林道の橋梁（28ヶ所）の健全性や耐震性に係る点検診断委託料



改修する道の駅「やまくに」

□教育業務サポートスタッフ活用事業：249万円

- ・スクールサポート（教員の補助）スタッフの配置（大幡小、緑ヶ丘中、三光中に各1名）

□排水施設管理事業；2,382万円

- ・闇無、新大塚地区の仮設ポンプ場の排水能力の強化
- ・排水ポンプ（12台）の処理能力（94 m³/分⇒142 m³/分）
- ・H32年度より、角木雨水排水ポンプ場の設計に着手



新大塚・闇無地区の仮設ポンプ

□防災施設管理事業；1,438万円

- ・屋外防災放送設備（スピーカー・アンプ等）の修繕（三光・耶馬溪地区7ヶ所）

□病児保育施設整備事業；1,444万円

- ・病児保育施設の新設整備に係る補助金
- ・今年4月より「のまさ小児科」（東蛸瀬町）で実施
- ・平日8:30～18:00、土曜日13:00まで
- ・定員5名、保育士4名・看護師2名



病児保育が始まる「のまさ小児科」

□急傾斜地崩壊対策事業；2,300万円

- ・山国町草本地区、大坪地区、屋田川地区

□ブロック塀緊急対策事業；2,000万円

- ・安全性に問題のあるブロック塀を撤去し、フェンスを設置
- ・北部・真坂小学校、中津・城北中学校、南部・和田幼稚園



蛸瀬橋の修景イメージ

□景観形成補助事業；300万円

- ・蛸瀬橋（豊後街道）の水道橋塗装工事

□学習交流施設（現歴史民俗資料館）耐震・改修事業；1,067万円

- ・はり等の躯体補強工事の追加

2. 条例の一部改正

□中津市児童館条例の一部改正

- ・今年4月、旧童心会館跡地（殿町）にオープンする村上記念童心館の開館時間や利用者の範囲（原則高校生まで）等を規定
- ・使用料は原則無料、音楽スタジオ（ドラムセット、アンプ、ミキサー、マイク等）の大人利用は有料



外構工事中の村上記念童心館

3. 請願

①さまざまな課題を解消した上で子ども医療費の無償化を求める請願（採択）

②消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願（不採択）

※②の請願は、私たちの会派7名と共産党3名が賛成しましたが、その他の議員14名の反対で不採択となりました。

4. 意見書

①相次ぐ災害に対する特別交付税の増額を求める意見書（採択）

②被災者生活再建支援法の改正を求める意見書（採択）

- ③放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書（採択）
- ④幼児教育・保育の無償化措置等の十分な支援策を講じるよう求める意見書（採択）
- ⑤日米共同訓練の強行に抗議し、日出生台演習場及び十文字原演習場における日米共同訓練を恒常化させないことを求める意見書（不採択）
- ⑥慎重な憲法論議を求める意見書（不採択）
- ⑦沖縄県名護市辺野古における米軍新基地建設の中止を求める意見書（不採択）

※⑤⑥⑦の意見書は、私たちの会派7名と共産党3名が賛成しましたが、その他の議員14名の反対で不採択となりました。

12月議会の一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 生ごみの減量化に向けて

- ①生ごみ減量化対策の現状と課題
- ②家庭用ディスポーザーの設置

2. 保育所の待機児童、空き待ち児童の解消

- ①待機児童、空き待ち児童の現状と課題
- ②待機児童、空き待ち児童の解消に向けて

3. 小学生の悩みの解消に向けて

- ①タブレット型端末の導入
- ②ランドセルは義務、推奨
- ③重いランドセルの解消

4. 北部小学校の増築計画

- ①余裕教室の現状と児童数、クラス数の推計
- ②将来推計人口を踏まえた北部小学校の増築計画



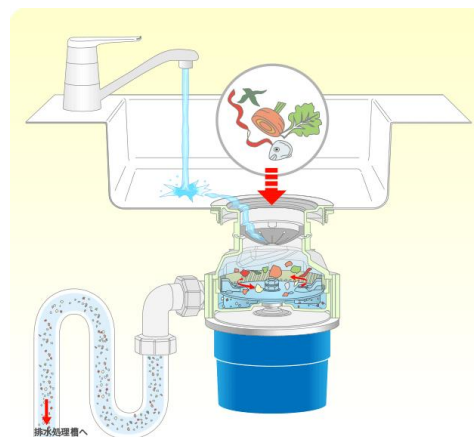
1. 生ごみの減量化に向けて（抜粋）

〔情勢〕生ごみは生活系ごみの約40%を占めています。

家庭用ディスポーザーは台所のシンク（流し台）の下に設置し、水と一緒に生ゴミを流し粉碎させ、下水道に流下させる仕組みとなっています。

また、生ゴミの水分含有量は約70%と高く、ディスポーザーを利用することによりゴミ全体の排出重量を軽減することができます。

自治体にとっては生ゴミ・燃えるゴミの排出量削減によるゴミ回収・処分費用の軽減も期待され、ディスポーザーを推奨している自治体数は600を超えています。



ディスポーザーの仕組み

(1) 家庭用ディスポーザーの設置

＜質問＞ディスポーザーの設置で、ごみの減量化、高齢者のごみ出しの負担軽減、カラス被害の防止等が図られます。また、生ごみを燃やせば二酸化炭素・焼却灰が発生しますが、下水道に流せばメタンガスの回収、脱水汚泥の堆肥化が図られます。

そこで、大分市や伊勢崎市の例により、生ごみ減量対策として家庭用ディスポーザー設置に対する補助金制度を創設すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】ディスポーザーの設置導入については、まだ多くの自治体において設置制限または自粛要請を行なっている状況です。中津市としても下水道システムへの影響、ごみ処理や市民生活への影響など経済性や環境面からの評価も検討する必要があるため、補助金制度の創設については、関係課と協議していきたいと思います。

2. 保育所の待機児童・空き待ち児童の解消に向けて（抜粋）

〔情勢〕中津市の待機児童は、この4年間で約640人の保育定員を増やしてきた結果、ピークだった平成27年度の約100人から徐々に改善され、平成29年度（4月・10月時点）から待機児童は0人となりました。しかし、待機児童としてカウントする条件に当てはまらない人も含めた空き待ち児童（隠れ待機児童）は、平成30年4月時点で32人、10月時点で50人となっており、希望する園に全員が入所できている訳ではありません。

(1) 待機児童・空き待ち児童の解消に向けて

＜質問＞平成30年1月から3月における待機児童は9人、空き待ち児童は99人となり、待機児童の発生等により、2月、3月については入所調整（新規入園）ができませんでした。1月から3月生まれの子どもを持つ親は、育児休業の延長や一時預かり等により急場をしのぎ、4月入所を待たざるを得ないのが現状です。

生まれた月で、保育園等の入園に不公平が生じている問題は、早急に解消しなければなりません。

そこで、1年間の育児休業明けに保育園等に入所できるよう、今後も保育園等の定員増を図り、年間通して入所調整をすべきと考えますが、如何ですか。

【答弁】現在、公立幼稚園を含めた定員は、3,686名となっています。平成31年4月からは、3ヶ所の認定こども園への移行に伴い45名の定員増の予定です。

また、平成30年2、3月は入所が困難な状況でしたが、今年度は現時点でも待機児童が発生していないため、平成31年2、3月についても入所調整を行う予定です。

「待機児童」に含まれない人もいる

① 保護者が育休を延長

入園できないなら育休をのばそう

② 保護者が求職活動を停止

求職活動を停止

③ 特定の施設を希望

入園希望の園に希望の園がいない

④ 自治体が補助する認可外施設に入った

東京都の認証保育所、横浜保育室など

認可保育施設に落ちた人	① 5528人	厚生労働省が発表した「待機児童」
2017年4月現在	② 7974人	
計9万5305人	③ 3万8978人	
	④ 1万6744人	
		＝ 2万6081人

3. 小学生の悩みの解消に向けて（抜粋）

〔情勢〕昨年11月、北部小学校PTA主催の「ようこそ先輩ふれあい授業」で、市議会と議員の仕事について授業をしてきました。その中で、子ども達からたくさんの悩みや要望を聞くことができました。すべての項目を議会で取り上げるのは難しいので、今回は3点について質問をしました。

(1) タブレット型端末の導入

＜質問＞「調べ学習をするため教室にタブレットが欲しい」という要望を頂きました。国は2020年までに普通教室の全てにWiFiを整備することを目指しています。そこで、小・中学校における今後のタブレット端末の配置の考え方について伺います。

【答弁】パソコン教室のパソコンをタブレット型に順次移行し、教室での調べ学習やグループ学習、発表等にも活用できるようにしていきます。

(2) ランドセルは義務、推奨

＜質問＞「ランドセルをたくさん荷物が入るリュックにかえて欲しい」という要望を頂きました。ネットショップでは、ランドセルとリュックサックを合わせた「ランリック」や「ナップランド」等の商品が販売されています。そこで、教育委員会として「小学生はランドセル」と指定しているのか伺います。

【答弁】ランドセルを特に指定していません。カバンとしては、両手が自由になるもの、教科書を保護する強度があるもの、転んだ時に体を守れるもの等の条件を満たすものが、適当であると考えます。

(3) 重いランドセルの解消

＜質問＞「ランドセルが重いので、教科書を上・下巻に分けるなど軽くして欲しい」という要望を頂きました。教育委員会は、成長期の体への影響を考慮し、重いランドセルの解消を図るべきと考えますが如何ですか。

【答弁】教科書会社でも、薄く、軽くということは、当然考えられていると思いますが、機会があれば、子ども達の声伝えていきたいです。また、各学校では状況に応じて、教科書を含む学習用具を教室で保管しています。



2. 将来推計人口を踏まえた北部小学校の増築計画（抜粋）

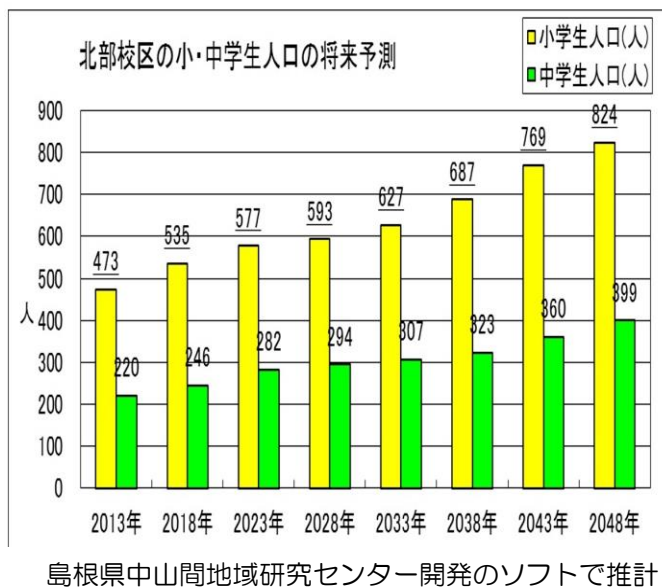
〔情勢〕平成30年9月、北部校区の人口が、これまで最多であった大幡校区を追い越し8,926人になりました。私の人口推計では、今後も人口が増え続け、児童数も増加していきます。

(1) 将来推計人口を踏まえた増築計画

＜質問＞市の推計では、2018年4月の普通学級18クラスに対して2022年4月には20クラスとなり、この時点で普通教室が不足となります。しかし、この間にも児童が1人、2人増えると普通教室が1～2クラス増え、教室不足が発生する綱渡りの状態となります。

増築工事には早くても2～3年を要するため、北部小校舎の増築を早急に計画すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】現段階では、増築計画はありません。児童数の推移は、緩やかに増加傾向ではありますが、不足教室が継続的に生じるかどうか、今後の児童数の推移を注視しつつ、慎重に見極めるとともに、現在の教室の活用やレイアウト等、いろいろな角度で考えることが必要と認識しています。



活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月日	曜日	活 動 内 容
10月2日	(火)	中津まちなみ会10月例会、北部小学校運動会
10月5日	(金)	決算委員会傍聴(産業・消防)
10月6日	(土)	平成会例会、安定ヨウ素剤配付研修会、なかつ耶馬溪活き域きネット理事会
10月9日	(火)	決算委員会傍聴(厚生・環境)
10月10日	(水)	決算委員会(総務企画)
10月11日	(木)	決算委員会傍聴(教育建設)
10月13日	(土)	いずみの園フェスタ、新大塚町秋祭り・神楽奉納、市職労新入組合員学習会
10月14日	(日)	耶馬溪アクアパーク全日本学生水上スキー新人戦競技会出店
10月16日	(火)	地域振興政策研究会(自伐型林業)
10月17日	(水)	大分県市議会議長会研修会
10月19日	(金)	JC10月例会研修会「テレワーク等の移住対策」
10月20日	(土)	北九州一中津ウオーキング大会2018、北部校区なぎさサロン
10月21日	(日)	中津駅元気まつり、楽市楽座 楽農文楽あきまつり、新大塚町防犯パトロール
10月24日	(水)	ピオワインの会in明蓮寺
10月25日	(木)	まちなみ歴史探検(鶴居小)
10月26日	(金)	中津市職労青年部定期大会、まちなみ歴史探検(耶馬溪連合小学校)
10月27日	(土)	中津市議会と市民とのつどいin小楠、中津市議会と市民とのつどいin大幡
10月28日	(日)	北部公民館まつり
10月29日	(月)	市議会情報通信技術推進特別委員会
10月30日	(火)	太宰府市議会との交流事業(ソフバレー、31日まで)
11月1日	(木)	清松総合鐵工(株)の視察
11月2日	(金)	ようこそ先輩ふれあい授業(北部小学校6年3組)
11月3日	(土)	大分県立工科短大昂華祭出店(4日まで)
11月4日	(日)	村上記念病院グラウンド草刈り、中津市消防フェアー
11月6日	(火)	まちなみ歴史探検(南部小)
11月8日	(木)	台湾台中市意見交換会、花博視察(10日まで)
11月11日	(日)	まちなみ歴史探訪、大塚町防災会「防災訓練」
11月13日	(火)	会派先進地視察(世田谷区、宇都宮市、15日まで)
11月16日	(金)	平和運動センター定期大会、連合北部地協2019年度当初予算要求書提出
11月17日	(土)	北部校区なぎさサロン、地元平成会研修旅行(九重町、18日まで)
11月18日	(日)	県政市政報告会in三光
11月20日	(火)	自治体議員団大分県会議定期総会、自治体議会課題検討会議
11月22日	(木)	12月議会議会運営委員会、フロム工業(ディスプレイ製造)現地視察
11月24日	(土)	中津市総合防災訓練(シェイクアウト訓練)、大相撲九州場所観戦
11月26日	(月)	12月議会開会、情報通信技術推進特別委員会、県政市政報告会in耶馬溪
11月27日	(火)	県政市政報告会in今津、県政市政対策会議
11月28日	(水)	大分県自治体職員退職者会総会(別府市、29日まで)
11月29日	(木)	県政市政報告会in北部
12月1日	(土)	青の洞門を青に染めるプロジェクト(種まき)、県政市政報告会in小楠
12月3日	(月)	12月議会一般質問(6日まで)
12月9日	(日)	新大塚町自治会役員会
12月10日	(月)	県政市政報告会in三保
12月11日	(火)	12月議会議案質疑、県政市政報告会in和田
12月12日	(水)	12月議会常任委員会(総務企画)
12月13日	(木)	12月議会常任委員会傍聴(教育建設)
12月14日	(金)	選挙公営制度に関する研修会
12月16日	(日)	明蓮寺大掃除、仏社忘年会、新大塚町防犯パトロール、門松づくり
12月17日	(月)	議会運営委員会、県政市政報告会in南部
12月18日	(火)	12月議会自由討議、議会運営委員会、県政市政報告会in鶴居
12月20日	(木)	12月議会最終日、議会運営委員会、県政市政報告会in沖代
12月22日	(土)	県政市政報告会in本耶馬溪、県政市政報告会in山国
12月23日	(日)	県政市政報告会in大幡、県政市政報告会in豊田
12月26日	(水)	愛光保育園餅つき大会、中津市職労定期大会
12月31日	(月)	新大塚町新年祭



新大塚町秋祭り・神楽奉納



北九州～中津ウオーキング



まちなみ歴史探検(鶴居小)



ようこそ先輩ふれあい授業



県政市政報告会 in 耶馬溪



青の洞門ネモフィラ種まき

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊カギヤル財団で検索して下さい。

編集後記(ひとりごと) 4年に1回の審判を受ける試練の年を迎えました。投票日は4月21日に決まり、定数が26名から24名に減ります。これから議会・議員活動の合間を縫って、市内を駆け巡ります。残念ですが、選挙が終わるまで、孫の相手はお預けです。(まさとし)